

## 付録

## 「平成 27 年度建築研究所すまいづくり表彰 地域住宅賞」募集要項

1. 主 催 国立研究開発法人建築研究所
2. 後 援 国土交通省  
(予定) (独) 住宅金融支援機構、(公社) 日本建築士会連合会、(公社) 日本建築家協会、  
(公社) 都市住宅学会、(公社) 都市計画学会、(一社) 日本建築学会、  
(公財) 日本住宅・木材技術センター、(一財) 建築環境・省エネルギー機構、  
(一財) ベターリビング、  
(地独) 北海道立総合研究機構建築研究本部北方建築総合研究所、  
公共住宅事業者等連絡協議会

### 3. 目 的

地域の住文化に根ざし、人に優しく、地域に優しく、そして地球に優しいこれからの未来に向けたすまいづくりを発掘し、その功績を讃えることにより、我が国において真に豊かな居住空間を実現することを目的として「平成 27 年度建築研究所すまいづくり表彰 地域住宅賞」の表彰を行います。

### 4. 表彰の種類

「平成 27 年度建築研究所すまいづくり表彰 地域住宅賞」は、地域の創意と工夫によるすまいづくりを実践し、地域の住文化の発展等に貢献していると考えられる作品及び活動に授与します。

#### 【住宅部門】

地域の気候風土や住文化に根ざし、住宅生産体制や地域の資源（人材、地場産材）など広範な地域の住文化、住宅建設システムに立脚した、新しいライフスタイルを実現するすまいづくりによる住宅作品を表彰するものです。なお、応募作品が省エネルギー性能に優れていると判断された場合、その施主に対し居住環境や使用エネルギー等の調査をお願いすることがあります。

#### 【地域部門】

地域の住文化や伝統文化に根ざしたすまいづくりによるまちづくり（景観整備等を含む）や、地域の資源（人材、地場産材）の活用などによる地域の住宅生産体制の確立や政策等、地域の活性化に資する活動を表彰するものです。

部門	賞	対象数
住宅部門	地域住宅賞	1 点
	地域住宅奨励賞*1	数点
地域部門	地域住宅賞	1 点
	地域住宅奨励賞*1	数点

\*1 「地域住宅奨励賞」は地域住宅賞に準じるものに授与します。

5. 応募資格\*2\*3

部門	応募者
住宅部門	・建築主、設計者、施工者等（それぞれに関与した自治体、コンサルタント、又は住民等も可）
地域部門	・すまいづくり活動またはまちづくり活動を行っている個人又は組織（NPO、工務店、自治体等）

\*2 応募に当たっては関係者の承諾を前提とします。

\*3 なお、上記の応募者を受賞対象として他薦する場合も受け付けることとします。

6. 選考基準

- ・地域の気候、風土に適した、地域の人（人材）、地域の物（地場産材や既存建築の活用）、地域の技術などの地域の住文化を大切に、真に住み良く、人にも地球にも優しく、さらに地域にも優しいすまいづくり、まちづくり及びそれらに関わる活動を表彰します。なお、「地域の住文化への貢献」を選考に当たっての主要な観点とするとともに、今日の住宅政策に求められる新たな課題への取組みの独自性・新規性にも着目して選考します。
- ・現地調査：受賞候補については、現地調査を実施する場合があります。

7. 審査委員

審査は以下に示す審査委員会において行います。

【審査委員会】

委員長	渡邊 定夫	東京大学名誉教授
委員	三井所 清典	芝浦工業大学 名誉教授 公益社団法人日本建築士会連合会 会長
委員	岩田 司	東北大学 災害科学国際研究所 教授
委員	川崎 直宏	株式会社市浦ハウジング&プランニング 代表取締役副社長
委員	清水 耕一郎	株式会社アルセッド建築研究所 佐賀事務所所長
委員	内田 純夫	国土交通省住宅局住宅総合整備課住環境整備室室長
委員	水谷 明大	国立研究開発法人建築研究所 住宅・都市研究グループ長

(順不同)

8. 応募書類・提出方法

(1) 応募書類（両部門共通）

- ①概要書 「様式1」
- ②応募用紙「様式2」
- ③作品および活動の写真や図面

※ 応募様式は下記 URL からダウンロードしてください。

建築研究所ホームページ (<http://www.kenken.go.jp/japanese/research/hou/hope/h27index.html>)

## (2) 提出方法

郵送、メール、ファイル送信サービス

※1 郵送の場合、封書の表には「建築研究所すまいづくり表彰の応募」と必ずご記入ください。

またその場合、応募書類の「③作品および活動の写真や図面」について、使用した写真や図面の電子ファイル（写真は jpg ファイル等の画像形式、図面は pdf 形式）を CD-R 等にまとめて郵送してください。

※2 メールやファイル送信サービスで送付する場合には、受信を必ず確認して下さい。なお、建築研究所のファイル受信容量の上限は 10MB です。ファイル容量がこれを超える場合にはファイル送信サービスをご利用ください。

## 9. 提出期限

応募書類①、②、③を平成 27 年 12 月 17 日（木）必着で提出ください。

## 10. 応募先

郵送：国立研究開発法人建築研究所 住宅・都市研究グループ

〒305-0802 茨城県つくば市立原 1 番地

メール：国立研究開発法人建築研究所 住宅・都市研究グループ

hope@kenken.go.jp

## 11. 入賞者の発表

審査結果の発表は、建築研究所ホームページで行うほか、入賞者には事務局から連絡します。時期は平成 28 年 1 月上旬頃を予定しています。

## 12. 入賞者の表彰

(1) 入賞作品は、平成 28 年 3 月 4 日（金）に開催される「平成 27 年度国立研究開発法人建築研究所講演会」において表彰します。旅費等交通費については各自のご負担となります。ご了承下さい。

(2) 入賞者に対しましては、建築研究所から賞状が授与されます。なお、賞状については、地域住宅計画をこれまで積極的に推進してこられた福島県三春町、佐賀県有田町、山形県金山町、富山県富山市の皆様のご協力により作成する予定です。

### 【賞状・額等の作成者】

記章	佐賀県有田町 有田焼 色鍋島 今右衛門 人間国宝 十四代 今泉今右衛門
額縁	山形県金山町 金山杉 きごころ工房 指物師 岸 欣一
賞状	富山県富山市八尾 手漉き和紙 桂樹舎 紙漉き職人 水橋 真佐美

13. 著作権その他

- (1) 応募作品の著作権は応募者等に帰属しますが、入賞作品の発表に関する権利は建築研究所が保有します。
- (2) 応募資料について関係者（建築主、設計者、施工者等）の了解が必要な場合（著作権がある写真を貼付する場合等）は、必ず了解を得てから応募して下さい。
- (3) 応募資料については返却いたしません。ご了承下さい。
- (4) なお本表彰は、建築研究所研究開発課題「アジアの住まいとその地域性に配慮した省エネ住宅設計技術の移転手法に関する研究～アジアモンスーン地域を対象として～」(平成26～27年度)の一環として実施するものです。課題の終了とともに今年度で終了となり、次年度以降の実施予定はありません。

14. 照会先

〒305-0802 茨城県つくば市立原1番地  
国立研究開発法人建築研究所 住宅・都市研究グループ  
tel : 029 (864) 6672  
担当 : 内海康也  
e-mail: hope◇kenken.go.jp (◇を@に換えてください)

